



NACCSと関連省庁システムの統合等について

2012年11月21日
輸出入・港湾関連情報処理センター(株)

1. NACCSと関連省庁システムの統合等について

府省共通ポータル、輸入食品監視支援システム、動物検疫検査手続電算処理システム、植物検疫検査手続電算処理システムについて、平成25年10月に、NACCSに統合する。

区分	概要	備考
1. 個別検討事項	NACCSと関連省庁システムの統合	
2. 現行仕様	<ul style="list-style-type: none">・次世代シングルウィンドウサービス実現のため、第5次NACCSの開発に合わせて関係省庁において新たに府省共通ポータルが構築され、申請窓口の統一化が図られた。・輸入食品監視支援システム（FAINS）、動物検疫検査手続電算処理システム（ANIPAS）、植物検疫検査手続電算処理システム（PQ-NETWORK）は、府省共通ポータルを介してNACCSと接続している。	
3. 見直しの経緯 (利用者の要望等)	<ul style="list-style-type: none">・NACCSと関連省庁システムとのあり方を見直し、利用者利便性の向上やシステム全体のスリム化を図る。 <p>(関係省庁システムについては「貿易手続改革プログラム」(2007.5.14アジア・ゲートウェイ戦略会議)での提言(「NACCSと関連省庁システムとの一体的な運用及び更なる統合に向けた検討を行う。」)を受け、輸出入・港湾関連省庁により、NACCSに一元的に統合することが決定された。)</p>	
4. 次期仕様	<ol style="list-style-type: none">①上記システムは平成25年10月にNACCSに統合する。②第6次NACCSにおいては、基本的にシステム統合時のFAINS機能、ANIPAS機能、PQ-NETWORK機能の仕様を維持するが、必要な機能追加・改善は行う。	
5. その他	<ul style="list-style-type: none">・関連省庁手続きについては、平成25年に統合するシステムによるもの以外の手続きも含めて、税関手続きとの更なる連携強化を図る。	

2. 概要

現在、平成25年10月を目途に次のシステムをNACCSに統合するための開発を進めている。

- ・府省共通ポータル
- ・FAINS（輸入食品監視支援システム 所管：厚生労働省）
- ・APS（ANIPAS（動物検疫検査手続電算処理システム）、PQ-NETWORK（植物検疫検査手続電算処理システム）
所管：農林水産省）

統合を契機に一部機能の改善（照会業務の利便性向上、等）を図るが、利用者インターフェース（利用方法、業務画面、各種機能等）は、現状機能を維持することとしており、当該システム統合において、利用者の業務フローに影響するような業務処理の変更はない。

ただし、システム統合に際し、各種データの移行処理等を行うため、一定時間のシステム停止が必要となる。

（システム統合の具体的な機能改善、移行スケジュール等につきましては、後日、改めてご案内させていただきます。）

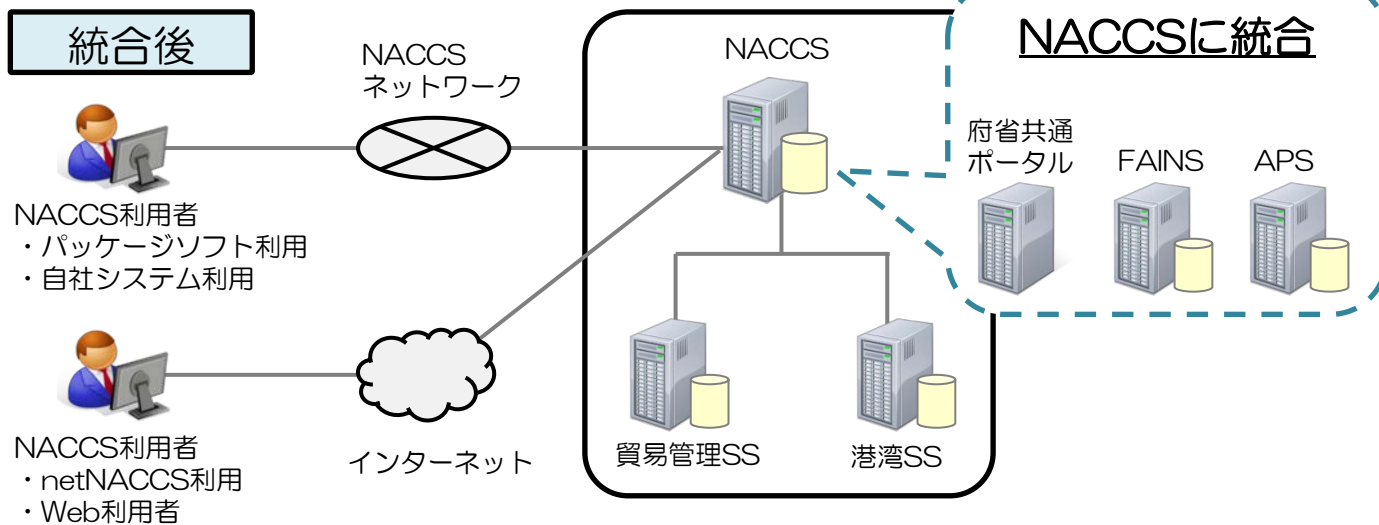
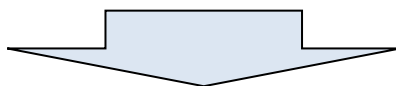
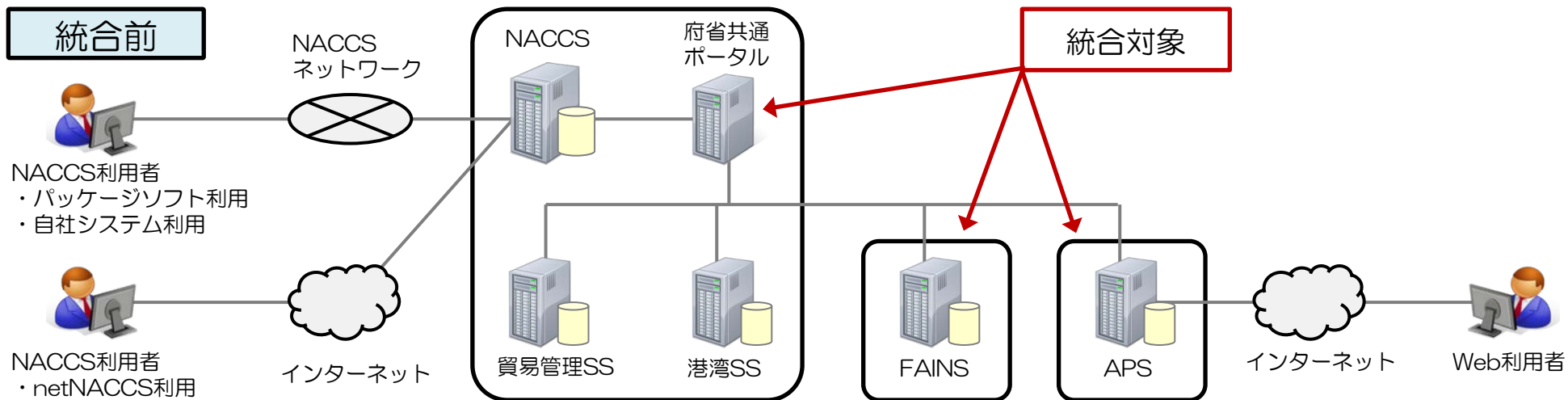
主な機能改善

項番	機能改善内容
1	共通管理番号での呼出し機能の追加
2	APSバックアップセンターの構築
3	システム間処理の廃止によるレスポンスの向上

上記で統合するシステムの機能については、第6次NACCSにおいては基本的に統合時の仕様を踏襲する方針であるほか、必要な機能追加、改善を行う予定である。

また、関係省庁手続については、上記で統合するシステム以外による手続きを含めて、税関手続との更なる連携（税関手続とのリンク処理及び裏落とし処理等）を検討する。

3. 統合イメージ図



- ・統合前の各システムの機能は、統合後、NACCSの機能の一部となる。
- ・個々の機能や業務画面については、基本的に現行システムの仕様を踏襲する方針としており、利用者様に違和感なく統合できるよう配慮する。
- ・府省共通ポータルで提供している掲示板機能については、NACCS掲示板に移管する。
- ・利用申込、料金請求に関連する諸手続きについて、NACCSを利用して処理可能とする。（NACCS運用及び管理業務機能として実装（Web））